

患者さんへ ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 カルテオロール塩酸塩/ラタノプロスト配合点眼液の眼圧下降効果の検討』

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院眼科では、緑内障におけるミケルナ®(カルテオロール塩酸塩/ラタノプロスト配合点眼液)の眼圧下降効果を調べることを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、緑内障の治療方針の検討に役立つ可能性があります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2017年4月～2018年6月までに東邦大学医療センター大橋病院眼科において、緑内障の診断で新規にミケルナ®を処方された患者さんを対象として、診療録(カルテ)から抽出した臨床データを解析します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 眼科
教授 富田 剛司
助教 安樂 礼子
レジデント 良田 浩氣
電話 03-3468-1251 内線 3425